

# リハビリテーション科



## 1. リハビリテーション科の紹介

リハビリテーション科は、運動器障害・疾患や認知障害を総合的に診断・評価・治療します。診療の対象疾患は、非常に多岐にわたっており、骨関節疾患、脳卒中、外傷性脳損傷、脊髄損傷、関節リウマチ、切断、神経・筋疾患、小児疾患、呼吸器疾患、心疾患、がんなどです。リハビリテーション科医師は、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、介護士、義肢装具士やソーシャルワーカーなどの職種の方と連携しながら、患者さんに最適な医療を提供できるようにプランを立て、全人的にアプローチし、社会復帰・参加する援助をします。

## 2. プログラムの目的と特徴

リハビリテーション科専門医は初期臨床研修の2年間と専門研修（後期研修）の3年間の合計5年間の研修で育成されます。3年間のうち、愛媛大学病院で6ヶ月以上、かつ、回復期リハビリテーション病棟のある病院で6ヶ月以上研修する必要があります。専門研修の3年間の1年目、2年目、3年目には、それぞれ医師に求められる基本的診療能力・態度（コアコンピテンシー）と日本リハビリテーション医学会が定める研修カリキュラムにもとづいてリハビリテーション科専門医に求められる知識・技術の修得目標を設定し、その年度の終わりに達成度を評価して、基本から応用へ、さらに専門医として独立して実践できるまで着実に実力をつけていくように配慮します。

## 3. 経験目標

愛媛県リハビリテーション科専門研修プログラムの修了判定には以下の経験症例数が必要です。

表1: 研修カリキュラムに示されている研修目標および経験すべき症例数（日本リハビリテーション医学会専門医制度による）

- |                              |
|------------------------------|
| 1) 脳血管障害・外傷性脳損傷など：15例        |
| 2) 脊椎脊髄疾患・脊髄損傷：10例           |
| 3) 骨関節疾患・骨折：15例              |
| 4) 小児疾患：5例                   |
| 5) 神経筋疾患：10例                 |
| 6) 切断：5例                     |
| 7) 内部障害：10例                  |
| 8) その他(廃用症候群、がん、疼痛性疾患など)：5例  |
| 以上の75例を含む100例以上を経験する必要があります。 |

## 4. 指導医や指導体制

診療科長：高尾 正樹（愛媛大学医学部附属病院）  
 プログラム責任者：鴻上 繁（愛媛大学医学部附属病院）  
 木戸保秀（松山リハビリテーション病院）、上甲隆敏（おおぞら病院）  
 首藤 貴（西条市民病院）、高橋真司（伊予病院）、田口浩之（松山赤十字病院）  
 藤田正明（伊予病院）、森野忠夫（HITO病院）、渡部昌平（ジェイコー宇和島病院）

## 5. 研修に関する行事

各研修病院において、それぞれ特色ある治療を実施しており、整った研修指導体制により、リハビリテーション分野の幅広い知識・技術の習得が可能です。専攻医は、院内での研修だけでなく、院外活動として、学会・研究会への参加などを通して、専門知識・技能の習得を図ります。

## 6. 新専門医制度に対応した専門研修プログラムについて

図1: 愛媛県リハビリテーション科専門研修プログラムのコース例

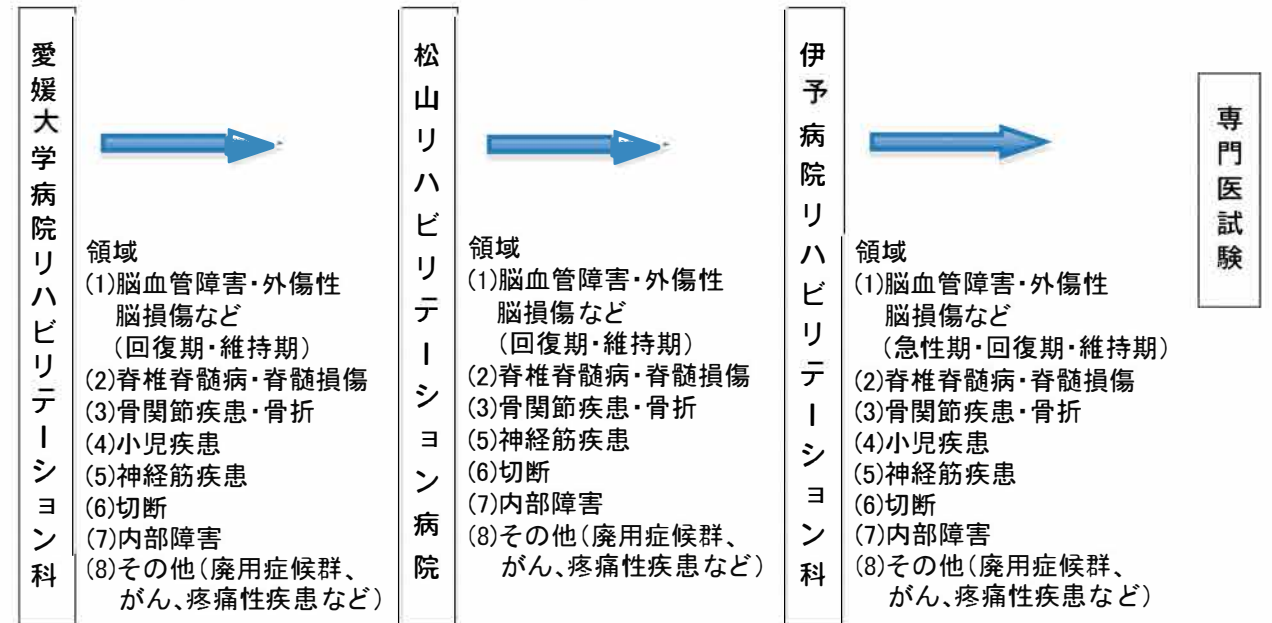


表2: プログラムローテーション例

1年目通年	2年目通年	3年目通年
愛媛大学病院リハビリテーション科	松山リハビリテーション病院リハビリテーション科	希望の関連施設(回復期リハビリテーション病棟)にて
愛媛大学病院リハビリテーション科	希望の関連施設(回復期リハビリテーション病棟)にて	松山赤十字病院リハビリテーション科
愛媛大学病院リハビリテーション科	伊予病院リハビリテーション科	愛媛大学病院リハビリテーション科

## 7. 連携病院との連携について

基幹施設：愛媛大学医学部附属病院リハビリテーション科

連携施設A: リハビリテーション科専門研修指導責任者と同指導医（指導責任者と兼務可能）が常勤しており、リハビリテーション科研修委員会の認定を受け、リハビリテーション科を院内外に標榜している病院または施設

連携施設A

- ・伊予病院リハビリテーション科（回復期病棟あり）
- ・松山リハビリテーション病院リハビリテーション科（回復期病棟あり）
- ・日本赤十字社松山赤十字病院リハビリテーション科
- ・西条市民病院リハビリテーション科（回復期病棟あり）
- ・ジェイコー宇和島病院リハビリテーション科（回復期病棟あり）
- ・おおぞら病院リハビリテーション科（回復期病棟あり）

## 8. 問い合わせ先

愛媛大学医学部附属病院 リハビリテーション科（直通）TEL：089-960-5723, FAX：089-960-5726

または 愛媛大学医学部整形外科学 教室（直通）TEL：089-960-5343, FAX：089-960-5346

プログラム指導責任者：鴻上繁（こうがみしげる）

E-mail: kogami.shigeru.xj@ehime-u.ac.jp

また、ダブルボード（内科、外科、整形外科などの専門医取得者対象）による専門医取得のための専攻医登録も行っています。この場合、研修期間は2年です。その他詳細は問い合わせください。